



NEWS LETTER

かわな病院 在宅ケアセンター通信

5月26日より在宅での新型コロナワクチン接種スタート!

今回の実施にあたり、安心かつスピーディーなオペレーションを目指して、私たちは現場医療スタッフとマネジメントオフィスで構成される①接種者(施設・自宅など)調整・物資管理チームと、②現場スタッフ調整チームを立ち上げました。

接種者調整・物資管理チームは接種前日と当日に接種希望者の人数や体調確認を行い、平行して実施までに施設担当者や自宅のご家族などに接種者のアレルギー反応についてヒアリングしておきます。希釈後のワクチンの有効時間は6時間です。過不足なく接種可能な人数分を準備するため、スタッフは一日2回病院薬剤部にワクチンを取りに行き、当日訪問する接種者用に正確な数を準備しています。また、訪問までの移動時にワクチンへ出来るだけ振動を与えないように作成したケースに入れて、現場医療スタッフへ引き継ぎます。(6月30日現在、スタッフ全員の努力でワクチンを1本も無駄にしていません)

現場スタッフ調整チームでは、接種者調整・物資管理チームがあらかじめ作成した接種者リストをもとに、当日実施可能な現場スタッフの調整や配置を行います。現場スタッフ用に作られたマーキングリストを活用し、翌日に訪問・接種する情報共有をタイムリーに行います。これにより現場医療スタッフ全員で互いの抜け漏れが確認でき、接種までの精度が高まります。大きな施設への訪問は通常の訪問診療とワクチン接種を並行して実施出来るよう、通常の医療スタッフとワクチン接種専用の医師・看護師を配置しています。

それぞれのチームが常に情報共有と綿密なコミュニケーションを行い、安心かつスピーディーに接種を進めています。



5月27日はマスコミ各社による同行取材撮影(NHK,中京テレビなど)のもと、患者さん宅に訪問し、ワクチンを接種しました。ワクチン接種の、とある一日をご紹介します。

在宅ケアセンター長の亀井らが普段から訪問診療している93歳女性のもとを訪れ、診察し、予診票を確認してからワクチンを接種しました。そして15分間、女性の体調に変化がないか見守ったうえで副反応が強く出た場合の連絡先などを本人にお伝えしました。私たちはワクチン接種後の副反应对応救急パックを携帯し、緊急時にも対応できる体制を整えています。

女性は足の具合が悪く、一時は入院していたため、病院や集団接種会場に行くことは困難です。「普通は病院などに出向かないといけなく、家で打ててありがたいと思います」と話していました。

亀井医師は「ワクチンを接種することで、以前のような社会との接点を持てるようになれば」と話し、集団接種会場まで受けられない人々のため、医療従事者として行うべき社会的責任・地域貢献と考えています。

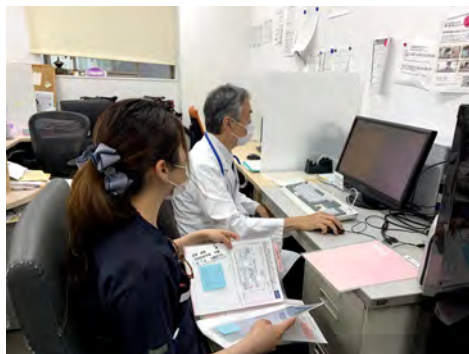
かわな病院在宅ケアセンターでは自宅やサービス付き高齢者住宅などでも訪問接種を行い、7月中におよそ1400人(施設スタッフ含む)に対する2回の接種を終わらせるよう、在宅ケアセンター一丸となって訪問診療によるワクチン接種を実施しています。質問・ご要望は→052-759-5535(SW直通)

在宅ケアセンターのご紹介

●スタッフインタビュー● 訪問診療部 Fさん

1 入職から今まで

今年の7月で入職して2年が経ちます。大学を卒業してから大学病院の病棟で働いていたため、患者さんが退院した後のことは知り得ませんでした。が、かわな病院在宅ケアセンターへ入職して患者さんが退院してからどのように在宅療養するのか、そのシステムや多職種連携の実際について知ることができました。いろいろな職種が在宅で療養する患者さんやその家族を支えていることがよくわかり、私もその一員になれて良かったなと思っています。



2 日々の業務内容

サービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム、個人宅への訪問診療が多いです。医師がスムーズに診察できるように連絡・調整・情報収集を行います。日々、訪問看護、施設スタッフ、訪問リハビリ、薬剤師、医事スタッフ、MSW、ケアマネ等と情報共有を行っています。患者さんやその家族が安心して在宅療養できるよう多職種で連携しています。

3 訪問診療のやりがい

看護師の仕事は療養上の世話、診療の補助とされていますが、訪問診療部の看護師の仕事は主に後者にあたります。看護行為というよりは事務作業が多いですが、看護師としてのアセスメント力が必要となる仕事です。私も転職活動の際に知った仕事で知名度は低いですが、縁の下の力持ちとして在宅で過ごす患者さんやその家族の健康に少しでも寄与できたらと思っています。

4 大切にしていること

患者さんやその家族の不利益にならないように働いています。

5 ワークライフバランス

波はありますが、前職の病棟勤務より激務ではないので、習い事をしようとか、プライベートを充実させる気力が出てきました。笑 仕事とプライベートを両立してメリハリつけて働いていきたいです。

一日でも長く、その人らしい暮らしをご自宅で続けられるよう、全力でサポートいたします。

〒466-0807 名古屋市昭和区山花町62番地 1

WEBセミナー好評実施中

在宅ケアセンターNEWS LETTER

発行：医療法人寿会 かわな病院在宅ケアセンター 総務企画

☎052-759-5535 FAX052-759-5537

✉ info@kawanahp.jp

🏠 <https://kawanahp.jp/center/>

📘 <https://www.facebook.com/KawanaHP.community.care/>

感染拡大防止のため、当院では昨年からは毎月1回以上のWEBセミナーを行っています。



毎回さまざまな医療テーマで、認定看護師やメーカーさん、研究機関で働く方などを講師に大好評実施中!詳しい実施内容はQRコードよりご覧ください。